



施設系技術職員業務研究会資料 2024



国立大学法人東北大学 施設部

施設系技術職員とは

東北大学では、建築・電気・機械などの技術職員が、大学が保有する施設の維持管理や新たな施設の整備などを行っています。

1907年の大学創立以来の歴史を受け継ぎ、次の100年を見据えた教育・研究環境の充実を図るため、施設・設備面から大学運営を担っています。

<施設系技術職員の主な業務>

企画・計画

- ・学内の要望のヒアリング
- ・整備方針を定める
- ・予算要求

設計・積算

- ・現地調査、ユーザーヒアリング
- ・設計・積算、各種申請等
- ・工事発注

工事監理

- ・定例会議
- ・各種検査の立会い

維持管理

- ・工事後のフィードバック
- ・定期点検、定期報告

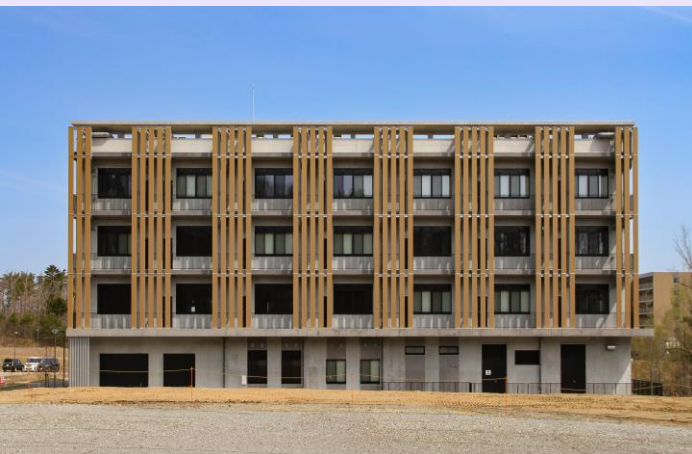
このほか、

- ・地球温暖化対策・省エネルギー対策の実施
- ・サステナブルキャンパスの形成
- ・インフラ整備の企画立案
- ・交通対策
- ・屋外環境整備
- ・廃棄物処理の実施
- ・環境安全衛生管理活動の企画立案・把握・指導等
- ・防火・防災に関すること

等も行っています。

東北大学の保有施設

- 主な所在地 : 片平キャンパス、星陵キャンパス、川内キャンパス、青葉山キャンパス
(以上、仙台市)
その他、東北地方を中心に、全国各地に研究拠点を保有
- キャンパス面積 : 約2,200万㎡
- 建物面積 : 約120万㎡
- 施設種別 : 教育・研究施設、図書館、体育施設、病院、国際交流会館、宿舎等
歴史的建造物も多数保有



(青葉山) 青葉山ユニバース



(片平) 旧 仙台医学専門学校六号教室
〈 東北大学魯迅の階段教室 〉



(川内) 川内厚生会館

キャリアパス

職員の能力, 取得資格, 勤務評価等により、上位ポストに昇進していきます。



主な研修制度

1. 階層別研修
新規職員研修、中堅職員研修、主任研修、係長研修、
課長補佐研修、新任管理者研修 等
2. 専門研修
語学研修(英語)、会計研修、技術職員研修 等
3. 事務職員SD
事務職員向け業務研修動画 等
4. その他の研修
応急危険度判定講習、文部科学省行政実務研修 等

主な取得資格

1級建築士、2級建築士、技術士、建築設備士、
電気主任技術者(1~3種)、エネルギー管理士
施工管理技士(建・電・管・土)
ファシリティマネージャー、コンストラクションマネージャー 等

学内での勤務を基本としますが、本人の希望や人材育成の一環として
外部機関における研修又は外部機関への出向等を行う場合もあります。

東北大学施設部の事務分掌

計画課長	課長補佐	総務係	・施設部内及び埋蔵文化財調査室等の庶務・人事・給与・共済事務 ・施設部所掌各種委員会の庶務
	契約・監理室長	契約・監理係	・工事契約（入札、契約） ・工事契約の監理 ・入札監視委員会 ・施設経理 ・契約情報管理
	課長補佐	企画係	・施設及びキャンパスの中・長期計画 ・施設整備費概算要求 ・新たな整備手法 ・施設・マネジメント ・施設実態等調査 ・企画及び監督官庁等との調整
		整備計画係	以下に関する総括・窓口業務 ・施設の維持・保全業務 ・共通施設の管理 ・建築基準法第12条定期調査 ・施設管理費配分調査 ・ハザードマップに関すること ・エネルギーマネジメントに関すること ・新キャンパス施設整備の企画及び調整
事業推進課長	事業企画係		・施設に係る企画戦略 ・新たなキャンパスの施設整備に係る情報収集、分析及び企画（計画課の所掌に属することを除く） ・グリーンキャンパスの整備に係る企画調整

建築整備課長	課長補佐 専門員	建築マネジメント係	施設の建築整備に関する以下の業務 ・申請業務（許可申請、一団地認定申請、計画通知、埋蔵文化財） ・渉外業務（新築及び工事の際） ・住民対応窓口（新築及び改修の際） ・施設の維持保全業務 ・建築基準法第12条定期調査 ・ハザードマップに関すること
		建築第一係	施設の建築整備に関する以下の業務 ・施設の基本・実施設計 ・監督官庁等との調整 ・部局との調整 ・事業費の設定 ・事業の実施（予定価格の算出、施工管理、検査） ・施設の技術的基準の整備 ・施設のデータ収集・分析
		建築第二係	施設の建築整備に関する以下の業務 ・施設の基本・実施設計 ・監督官庁等との調整 ・部局との調整 ・事業費の設定 ・事業の実施（予定価格の算出、施工管理、検査） ・施設の技術的基準の整備 ・施設のデータ収集・分析
		建築第三係	施設の建築整備に関する以下の業務 ・施設の基本・実施設計 ・監督官庁等との調整 ・部局との調整 ・事業費の設定 ・事業の実施（予定価格の算出、施工管理、検査） ・施設の技術的基準の整備 ・施設のデータ収集・分析

設備環境課長	課長補佐	電気・環境 マネジメント係	施設の電気設備に関する以下の業務 ・施設の維持・保全業務・共通施設の管理 ・ハザードマップに関すること ・省エネ法に基づく業務 ・エネルギーマネジメント（電力受給契約、光熱水量調査等） ・環境報告書に関すること・環境配慮契約法に関すること
		電気第一係	施設の電気設備整備に関する以下の業務 ・施設の基本・実施設計 ・監督官庁等との調整・部局との調整 ・事業費の設定・事業の実施（予定価格の算出、施工管理、検査） ・施設の技術的基準の整備・施設のデータ収集・分析
		電気第二係	施設の電気設備整備に関する以下の業務 ・施設の基本・実施設計 ・監督官庁等との調整・部局との調整 ・事業費の設定・事業の実施（予定価格の算出、施工管理、検査） ・施設の技術的基準の整備・施設のデータ収集・分析
	課長補佐	機械・環境 マネジメント係	施設の機械設備に関する以下の業務 ・施設の維持・保全業務・共通施設の管理 ・ハザードマップに関すること ・省エネ法に基づく業務 ・エネルギーマネジメント（都市ガス受給契約、光熱水量調査等） ・労働安全衛生法に基づく作業環境測定に関すること ・労働安全衛生法に基づく届出に関すること（機械等設置） ・環境保全に係る法に基づく届出に関すること（フロン、水銀） ・高圧ガスに係る法に基づく届出に関すること ・危険物貯蔵に係る法に基づく届出に関すること
		機械第一係	施設の機械設備整備に関する以下の業務 ・施設の基本・実施設計 ・監督官庁等との調整・部局との調整 ・事業費の設定・事業の実施（予定価格の算出、施工管理、検査） ・施設の技術的基準の整備・施設のデータ収集・分析
		機械第二係	施設の機械設備整備に関する以下の業務 ・施設の基本・実施設計 ・監督官庁等との調整・部局との調整 ・事業費の設定・事業の実施（予定価格の算出、施工管理、検査） ・施設の技術的基準の整備・施設のデータ収集・分析

近年の主な施設整備



R1年度(改修:大正13年建設)
(片平)旧金研10号館

R5年度
(青葉山新) 青葉山ユニバース
ZEB Ready

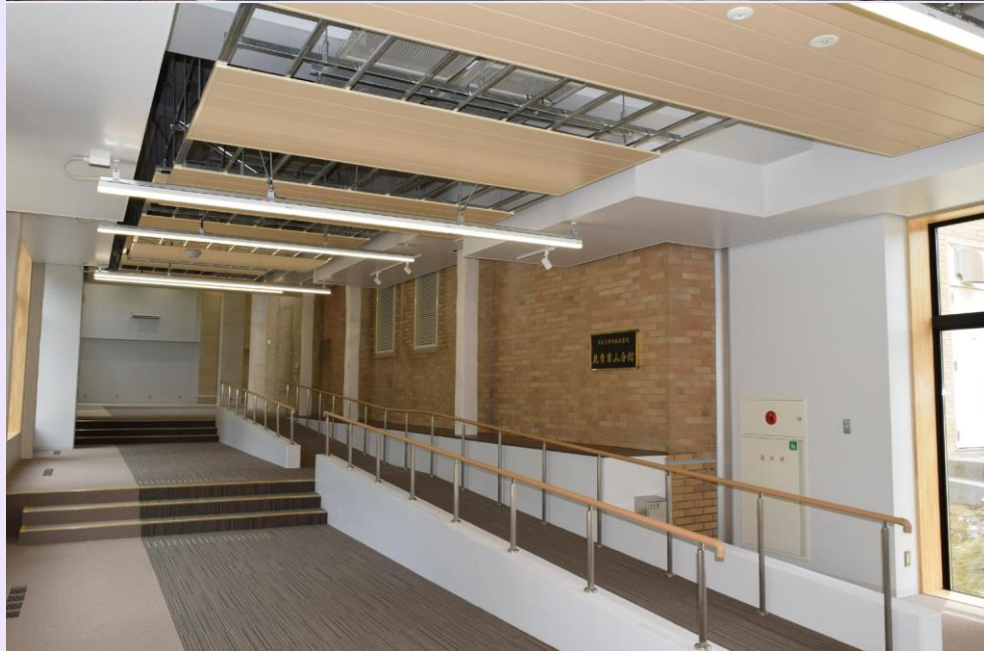


R5年度
(青葉山新) 国際放射光イノベーション・スマート研究棟
ZEB Ready



近年の主な施設整備

R4年度
(青葉山2) センタースクエア(図書館・厚生施設)
NearlyZEB改修



メッセージ

東北大学は、1907年に日本で3番目の国立大学として創立され、今年で117年を迎えます。

一世紀以上の歴史を有する総合研究大学として、「研究第一」「門戸開放」「実学尊重」の理念を掲げて指導的人材を育成し、世界に卓越した研究成果を創出して、平和で公正な人類社会の発展に貢献することを、大学の使命としてきました。

今後、東北大学では国際卓越研究大学の最終的な認定も見据え、更なる体制強化が図られることとなります。そのためには、教育・研究環境の充実などキャンパスの整備が欠かせません。

みなさんの建築、電気、機械等の専門性を活かし、東北大学の施設系技術職員として、私たちと一緒に豊かな大学キャンパスを創っていきませんか。



国立大学法人東北大学 施設部